

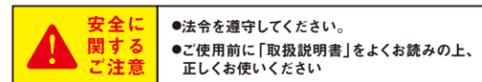
■本 社	〒522-8588	滋賀県彦根市宮田町 591-1 (ビッグウィング)	TEL (0749) 30-7111
■東京本社	〒108-8307	東京都港区白金 1-17-3 (NBF プラチナタワー)	TEL (03) 4330-8200
■首都圏統括本部 新宿営業所 日本橋営業所	〒108-8307 〒160-0023 〒103-0027	東京都港区白金 1-17-3 (NBF プラチナタワー) 東京都新宿区西新宿 8-1-1 (アゼリアビル) 東京都中央区日本橋 2-13-10 (日本橋サンライズビルディング)	TEL (03) 4330-8204 TEL (03) 6744-9210 TEL (03) 5202-7088
■北海道支店 旭川営業所 釧路営業所 函館営業所	〒060-0042 〒070-0030 〒085-0046 〒040-0011	北海道札幌市中央区大通西 8-1-1 (朝日生命札幌大通ビル) 北海道旭川市宮下通 9-766 (キタノビル) 北海道釧路市新橋大通 5-1-9 (ピースビル釧路) 北海道函館市本町 7-24 (MD ビル五稜郭)	TEL (011) 281-1070 TEL (0166) 23-1962 TEL (0154) 24-0054 TEL (0138) 56-6522
■東北支店 盛岡営業所 秋田営業所 山形営業所 郡山営業所	〒980-0811 〒020-0023 〒010-0003 〒990-0039 〒963-8852	宮城県仙台市青葉区一番町 1-9-1 (仙台トラストタワー) 岩手県盛岡市内丸 17-7 (内丸 US) 秋田県秋田市東通 5-6-1 山形県山形市香澄町 2-5-16 (香澄ビル) 福島県郡山市台新 1-31-3	TEL (022) 222-0271 TEL (019) 654-1066 TEL (018) 833-2752 TEL (023) 615-0293 TEL (024) 932-1970
■東関東支店	〒260-0013	千葉県千葉市中央区中央 1-11-1 (千葉中央ツインビル 1 号館)	TEL (043) 224-2271
■北関東支店 宇都宮営業所	〒330-0843 〒321-0953	埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 1-75-1 (太陽生命大宮吉敷町ビル) 栃木県宇都宮市東宿郷 4-1-20 (山口ビル)	TEL (048) 645-0480 TEL (028) 636-7055
■横浜支店	〒221-0052	神奈川県横浜市神奈川区栄町 5-1 (横浜クリエイションスクエア)	TEL (045) 451-1601
■北信越支店 富山営業所 北陸営業所 福井営業所 長野営業所	〒950-0962 〒930-0018 〒920-0867 〒910-0018 〒380-0816	新潟県新潟市中央区出来島 1-5-55 (メイプルコート・ウエダ) 富山県富山市千歳町 1-6-18 (河口ビル) 石川県金沢市長土堀 1-16-14 (丸昌ビル) 福井県福井市市原 2-20-17 (近藤ビル) 長野県長野市三輪田町 1313 (クイーンズ・ケービル)	TEL (025) 283-6166 TEL (076) 432-2277 TEL (076) 261-5108 TEL (0776) 26-3534 TEL (026) 234-4522
■名古屋支店	〒460-0003	愛知県名古屋市中区錦 2-2-2 (名古屋丸紅ビル)	TEL (052) 229-1805
■静岡支店 浜松営業所	〒420-0851 〒432-8058	静岡県静岡市葵区黒金町 20-3 (富士岡第 2 ビル) 静岡県浜松市南区新橋町 1805-1	TEL (054) 255-3701 TEL (053) 445-3010
■近畿統括本部 奈良営業所 和歌山営業所	〒567-8510 〒630-8122 〒640-8323	大阪府茨木市庄 1-28-10 (ビッグフィット) 奈良県奈良市三条本町 1-83-6 和歌山県和歌山市太田 3-10-21	TEL (072) 622-8391 TEL (0742) 36-1156 TEL (073) 475-6590
■京滋支店 滋賀営業所	〒600-8007 〒520-2153	京都府京都市下京区四条通高倉西入立売西町 82 (京都恒和ビル) 滋賀県大津市一里山 1-17 -7	TEL (075) 231-7144 TEL (077) 544-2580
■神戸支店	〒650-0024	兵庫県神戸市中央区海岸通 6 (建隆ビルⅡ)	TEL (078) 391-4795
■広島支店 岡山営業所 山口営業所 松江営業所 鳥取営業所	〒730-0013 〒700-0825 〒754-0021 〒690-0015 〒680-0942	広島県広島市中区八丁堀 7-2 (JDS 八丁堀ビル) 岡山県岡山市北区田町 1-2-10 (ゴフェルビル) 山口県山口市小郡黄金町 4-3 (谷口ビル) 島根県松江市上乃木 3-13-18 鳥取県鳥取市湖山町東 1-779-2	TEL (082) 223-6733 TEL (086) 232-1606 TEL (083) 972-4988 TEL (0852) 22-2852 TEL (0857) 32-2215
■四国支店 松山営業所 徳島営業所 高知営業所	〒760-0023 〒790-0001 〒770-0832 〒780-0073	香川県高松市寿町 1-4-3 (高松中央通りビル) 愛媛県松山市一番町 2-5-15 (一番館ビル) 徳島県徳島市寺島本町東 2-5-1 (元木ビル) 高知県高知市北金田 5-19 (トレスール北金田)	TEL (087) 851-7130 TEL (089) 943-3187 TEL (088) 623-0390 TEL (088) 884-0730
■九州支店 北九州営業所 大分営業所 長崎営業所 熊本営業所 宮崎営業所 鹿児島営業所	〒812-0024 〒802-0001 〒870-0021 〒850-0045 〒860-0844 〒880-0803 〒892-0844	福岡県福岡市博多区綱場町 4-1 (福岡 RD ビル) 福岡県北九州市小倉北区浅野 2-2-5 (VIP 浅野ビル) 大分県大分市府内町 3-4-20 (恒和ビル) 長崎県長崎市宝町 4-8 (松八ビル) 熊本県熊本市中央区水道町 8-6 (朝日生命熊本ビル) 宮崎県宮崎市旭 2-2-9 (ベアーズ旭ビル) 鹿児島県鹿児島市山之口町 3-31 (住友生命鹿児島ビル)	TEL (092) 281-0045 TEL (093) 531-7097 TEL (097) 536-2520 TEL (095) 846-4871 TEL (096) 351-1615 TEL (0985) 25-6835 TEL (099) 226-9555
■沖縄支店	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-25-6	TEL (098) 862-8747
■東セーフネットセンター	〒108-8578	東京都港区高輪 2-21-42	TEL (03) 3443-5231
■西セーフネットセンター	〒567-8510	大阪府茨木市庄 1-28-10 (ビッグフィット)	TEL (072) 622-8102

## フジテック株式会社

www.fujitec.co.jp

お客さま相談室 ☎0120-807-922

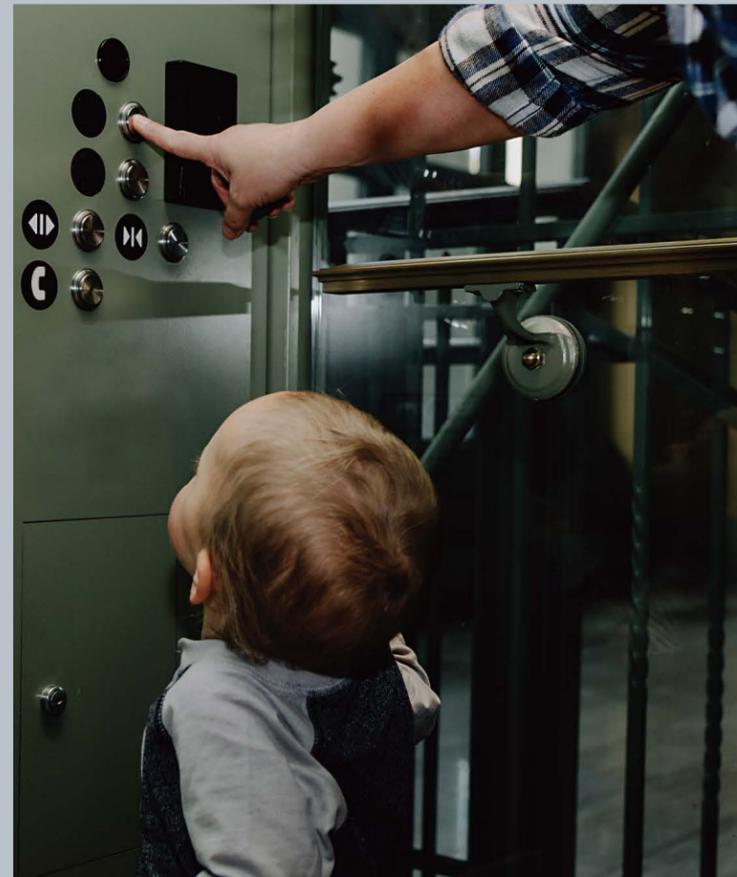
受付時間 (土・日・祝日を除く) 9:00~17:00



エレベータ・エスカレータ メンテナンスのご案内

# Maintenance

いつまでも快適に、安心してご利用いただくために



# わたしたちは 「安全」もつくっています。

フジテックがつくるものは、  
エレベータ・エスカレータだけではありません。  
据え付けたエレベータ・エスカレータを1台1台、  
24時間365日体制で休まず見守り続ける技術があります。  
わたしたちが開発したエレベータ・エスカレータだからこそ  
提供できる、徹底した品質管理と適切なメンテナンスのもと、  
暮らしの中の“安全な移動”を実現します。

故障に至る前の予兆・変調を捉え、安定した状態に保つ。  
これが、わたしたちの実践する「メンテナンス」です。  
「技術・人・バックアップ体制」という3つの柱を軸に、  
研究・開発から設計、生産、据付、メンテナンスそして  
リニューアルまで一貫した体制で、  
お客様の大切なエレベータとエスカレータをお守りします。

故障や事故を未然に防ぐ、  
フジテックのメンテナンス。

Technology

技術

People

人

Teamwork

バックアップ  
体制



いま、所有者様・管理者様の  
主体的関与が求められています。

# 遠隔監視とリモート自動点検が「安心」をお届けします。

## 遠隔監視(予防保全型)

24時間365日エレベータの運行状況を見守りつつ、測定データを蓄積して「解析・フィードバック」を積み重ねることで、故障を未然に防ぐ最適なメンテナンスを実現します。

## リモート自動点検

電磁ブレーキなどの動作状態をエレベータが自動で診断する機能です。毎日欠かさず点検することで、異常に至る前の予兆を捉え、適切な予防保全を実現します。

※リモート自動点検中でもエレベータは通常どおりご利用いただけます。

## ウェブレポート

お客様専用ウェブページで運行状況を確認できます。

- エレベータの月間運行状況をグラフで表示。号機ごとの比較や年間の運行状況が一目瞭然。
- 毎月の報告書は最長で過去3年分まで検索閲覧が可能。ダウンロードしてPDF形式で保存できます。

※サービス利用開始時のデータの閲覧範囲は過去1年分となります。

### フジテックの「NEWゴールドメンテナンス」

#### 遠隔監視

起動回数  
走行距離  
などを蓄積

1台ごとに  
保全計画を  
カスタマイズ

故障予防  
と  
最適保全

#### リモート自動点検

電磁ブレーキ  
ドア開閉  
安全スイッチ

予兆を  
捉えて  
即時発報

故障予防  
と  
迅速保全

#### よくある「類似サービス」の例

故障発生まで  
発信なし

故障発生

駆けつけて  
から不具合  
調査

部品を手配

修理

#### 自動点検がないと…

例えば3か月に1回の訪問点検だと、**約90日間、故障が起きるまで目が届いていない状態。**それは、フジテックがお届けする「安心」とは異なります。



パソコン



タブレット



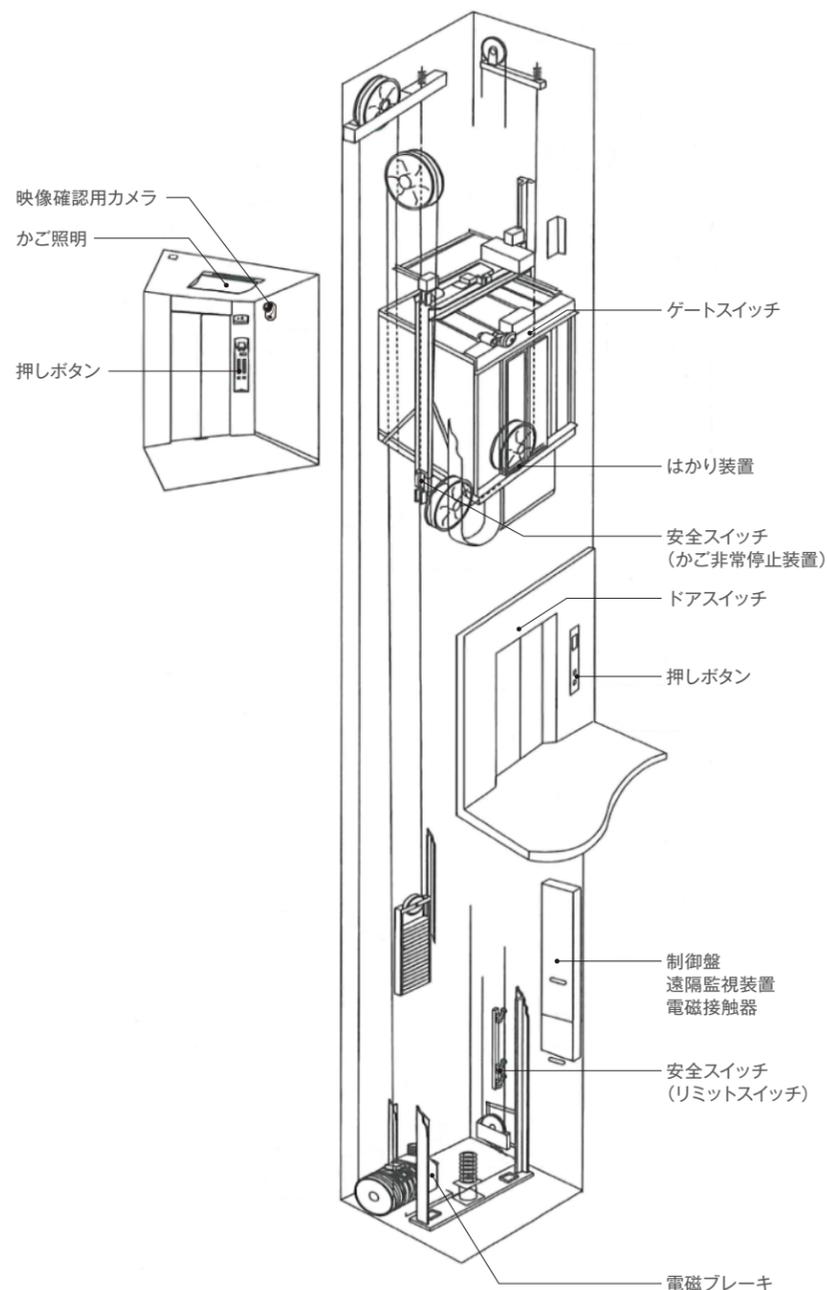
スマートフォン

# 遠隔監視・リモート自動点検の内容を比べてみてください。一言で「遠隔監視」と言っても、その中身は必ずしも同じではありません。

## 「NEWゴールドメンテナンス」エレベータの遠隔監視・リモート自動点検内容

項目	内容
制御関連機器	電磁ブレーキ動作状態
	制御盤温度
	電磁接触器の動作状態
	制御機器の動作状態
かご乗場機器	戸の開閉状態
	押しボタンの動作状態
	ゲートスイッチの動作状態
	ドアスイッチの動作状態
	安全スイッチの動作状態
昇降路内機器	はかり装置の動作状態
	安全スイッチの動作状態
走行性能	起動状態
	加速状態
	一定速度走行状態
	減速状態
	着床状態
	各階停止運動による異常確認
運行計測	運転回数
	走行距離・運転時間
	一定速度走行状態
	戸の開閉回数
	かご照明点灯時間
映像確認用カメラ動作状態	

※このほか専門技術者派遣点検の詳細についても、ご契約の仕様として取り交わします。



エレベータ構造図 (機械室なしタイプ)

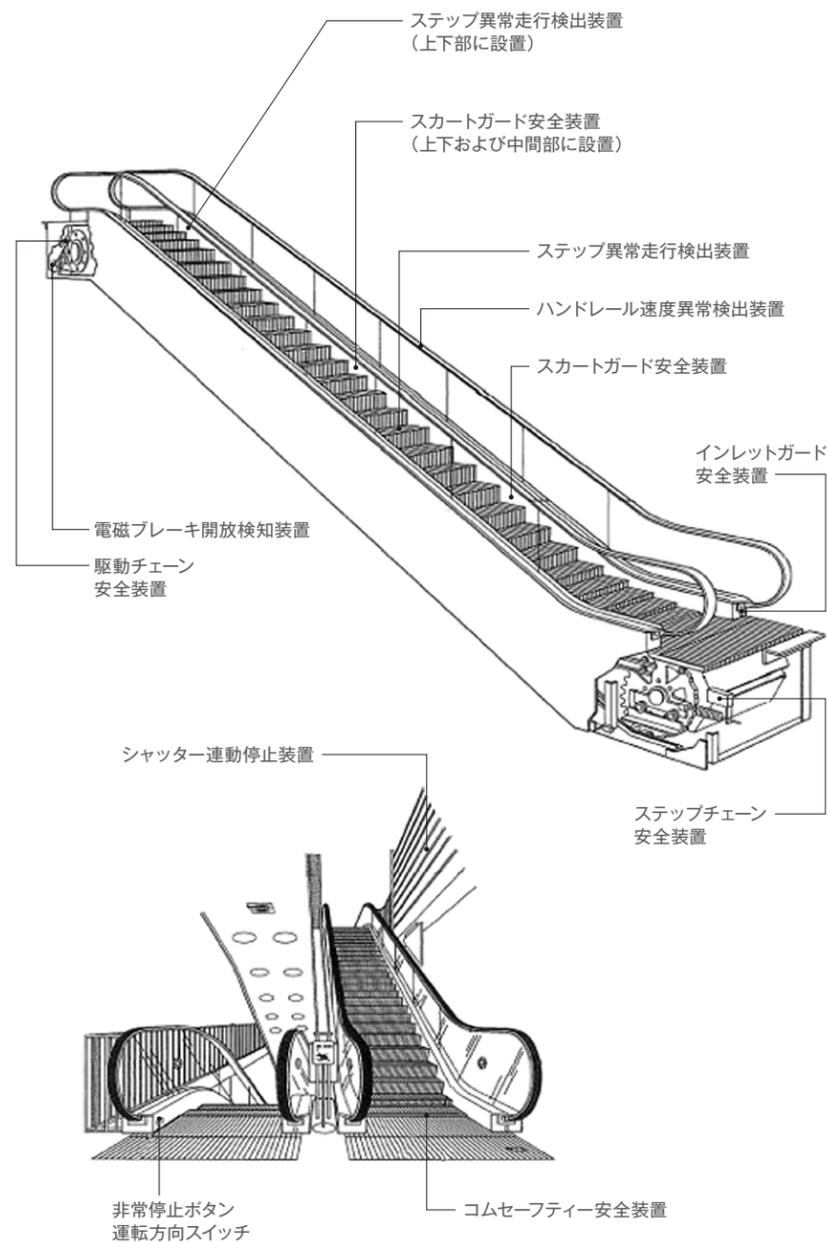
## 安心の要、「電磁ブレーキ」は点検項目に入っていますか？

国土交通省策定「昇降機の適切な維持管理に関する指針」(2016年2月)では『遠隔点検』の定義として『電磁ブレーキの異常の有無』が明記されています。

## 「NEWゴールドメンテナンス」エスカレータの遠隔監視・リモート自動点検内容

項目	内容
予兆診断	エスカレータ運転速度の異常
	ハンドレール速度の異常
	電池の異常
	制動距離の異常 (ステップ落下防止機能付きの場合)
	光電センサーの異常 (自動発停運転機能付きの場合)
	ビームセンサー・確認センサーの異常 (省エネ運転機能付きの場合)
一次安全装置	遠隔端末装置の異常
	イントレットガード安全装置
	非常停止ボタン
	スカートガード安全装置
	ステップ異常走行検出装置
	コムセーフティー安全装置
二次安全装置	シャッター連動停止装置
	駆動チェーン安全装置
	ステップチェーン安全装置
	调速機
	ハンドレール速度異常検出装置
	電気回路保護装置
	上下機械室内停止スイッチ
	電磁ブレーキ開放検知装置
冠水検出装置	
稼働履歴	運行回数
	運行時間
	運行距離
	照明点灯回数
運行状態	照明点灯時間
	運転状態 (停止・連続運転・自動待機・自動運転)
	運転方向スイッチ (UP・DOWN)
運転速度 (高速・中速・低速)	

※このほか専門技術者派遣点検の詳細についても、ご契約の仕様として取り交わします。



エスカレータ構造図

# いつ起こるかわからない地震も、 備えがあれば“安心”です。

## エレベータの仮復旧を自動で行い、長時間の停止を回避します。

地震が発生した場合には、エレベータの運転を休止し、自動診断を行います。

問題がなければ、「仮復旧」として低速で運転を再開。

専門技術者が到着する前にエレベータをご利用いただけます。

(専門技術者による確認後、通常の運転を行います)

## エレベータの地震対策を 今一度ご確認ください。

日本全国いつ地震が起きてもおかしくない時代。  
新設では法令で義務付けられているP波センサー付地震時管制運転をはじめ、  
閉じ込めの発生を低減するリスタート運転、さらに、機器の転倒・脱落、  
引っ掛かり防止措置など地震への備えをご確認ください。

フジテックが提供する  
災害対策時のさまざまな機能を  
動画で紹介しています。



※ムービーの閲覧には、QRコード読み取りアプリが必要です。  
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

### 自動診断・仮復旧運転の特長

これまで地震により運転を休止した場合、専門技術者が安全を確認するまで、運転を再開することができませんでした。

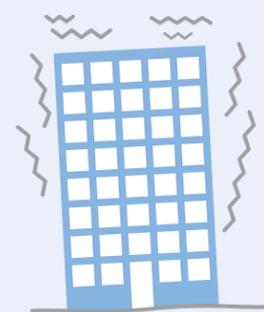
「自動診断・仮復旧運転」はリモート自動点検の技術を応用し、地震による損傷を診断。運転に支障がない場合は、専門技術者の到着を待たずに仮復旧することで、エレベータの長時間の停止を回避します。

※この機能を有効にするには、別途「NEWゴールドメンテナンス」契約が必要です。  
※地震感知器の感知レベルが高い場合は、二次災害防止のため、「自動診断・仮復旧運転」は行いません。

### 長周期地震にも対応

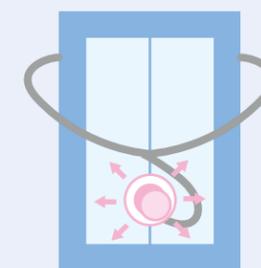
高さ120mを超える建物では、長周期地震動によりロープ類の振れが大きくなるため、振れが十分収まったことを判断する「長周期地震時管制運転」を併用しています。これにより、「自動診断・仮復旧運転」の適用が可能になり、エレベータの長時間の停止を回避します。

※この機能を有効にするには、別途「NEWゴールドメンテナンス」契約が必要です。  
※長尺物振れ抑制装置など、機器の耐震工事と併用してください。  
※契約内容によっては適用できない場合がありますので、当社までお問い合わせください。



### 広域地震発生！

安全確保のためエレベータの運転を休止します。通常では専門技術者が到着するまでエレベータをご利用になれません。



### 自動診断

走行動作、通信、ドアの開閉など機器に異常がないかをチェックし、エレベータの損傷を自動で診断します。

slow  
↓ ↑



### 仮復旧

異常がなければ低速で運転を再開するため、専門技術者到着までの間も、エレベータをご利用いただけます。



# 基本は“人”。

## メンテナンスを熟知した 専門技術者を育成しています。

“人”にしかできない、きめ細かなケアが欠かせません。

フジテックでは日々の遠隔監視やリモート自動点検の結果に基づき、予防保全計画を作成しています。この計画に沿って、エレベータとエスカレータを熟知した専門技術者が各種機能の点検、給油、調整などのきめ細かいケアを行います。情報化が進んだ現代でも、“人”にしかできない領域があります。どちらの特性も生かし、組み合わせることで、お客様に業界トップクラスの「安心」をお届けしています。

基礎から最新技術まで学べる研修を実施しています。

大阪府茨木市にあるビッグフィットには、人材育成の核となる「人材開発センター」があります。旧機種から最新機種に至るまで歴代の実機を設置して、さまざまな研修に対応しています。専門技術者のさらなるスキルアップを図る体制を通じて、お客様に信頼される“人”と“技”の調和を追求しています。



ビッグフィット

### 点検内容

**機能点検**  
 ● 走行性能 ● 電磁ブレーキ ● ロープ  
 ● 各階ドア ● 安全装置 ● センサー ほか

給油、機器清掃、調整

消耗品交換

法定検査

品質検査

緊急時対応

各種情報提供

実機研修

講義研修

10年目

↑

4年目

↑

2年目

↑

入社時

**10年目** 安全・技術向上 上級研修

- 安全作業の知識・技術・技量
- トラブル対処法

1人点検による熟達

**4年目** 「責任者資格認定」研修

- 点検責任者実技
- 「安全義務と責任」の伝承

OJT(実地訓練)による習熟

**2年目** 安全・技術向上 初級研修

- 安全作業の再確認
- エレベータの実機安全研修

**入社時** 安全研修・部門導入研修

- 指差呼称、「安全衛生基準書」遵守の徹底
- 「しる・できる」だけではなく「わかる」実機教育

# “もしも”のときも頼りになる、メンテナンスの決め手は「総合力」です。

## 緊急時に備え、東京と大阪に遠隔操作が可能な「セーフネットセンター」を設置しています。

エレベータを24時間365日遠隔操作できる「セーフネットセンター」を国内2カ所に設置しています。

緊急時にはメンテナンス用のカメラからエレベータ内の状況を確認し、お客様が利用している場合はすぐに救出します。

※遠隔救出は別途「NEWゴールドメンテナンス」契約が必要です。  
※一部ご利用対象とならないエレベータがあります。

## コンピューター管理により、迅速な部品供給体制を構築しています。

各拠点の在庫状況はコンピューターで一元管理、国内2カ所に設置した「パーツサプライセンター」と国内5カ所の物流拠点により、確実かつ迅速に部品を供給できる体制を構築しています。品質管理まで一貫した体制により、“もしも”のときも万全な総合力でお応えします。



※法定安全機器が作動した場合など、遠隔で救出できない場合もあります。  
この場合は、急行した専門技術者が救出作業を行います。  
(緊急出動指令は、遠隔救出の可否に関わらず即時行います)

Teamwork

バックアップ  
体制

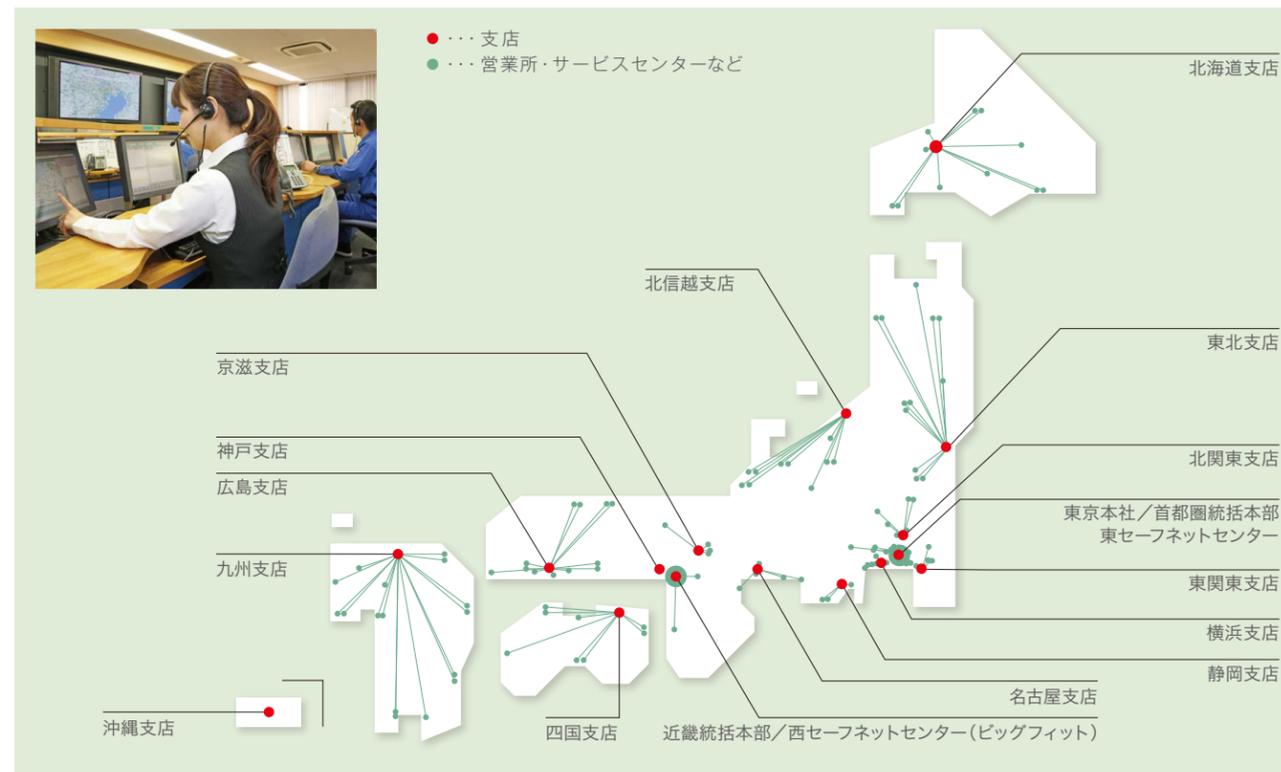
どんなときも、いつまでも。  
お客様の安心を支えるための  
仕組みとネットワークがあります。

### 緊急時の備えと高品質を保つ万全の体制で「安心」を確保します。

エレベータをいつも安心してご利用いただくためには、  
平時のメンテナンスに加え、緊急時に備えたサービス体制が必要不可欠です。  
フジテックは、支店・営業所・サービスセンターなど  
全国160を超える拠点のネットワークにより、  
お客様の信頼にお応えします。

### 独自の情報システムと高精度なメンテナンスが故障を予防します。

エレベータの稼働状態やご利用頻度に応じたメンテナンスを行うため、フジテック独自の  
ネットワーク情報システム「MIS (Maintenance Information System)」を全国で運用しています。  
メンテナンス作業履歴、技術情報などをイントラネット上の基幹データベース(ジョブカルテ)で一元管理。  
専門技術者が最新の携帯端末を通じて商品のコンディションを診断し、  
的確な予防保全に取り込むことで、高精度なメンテナンスを実現します。

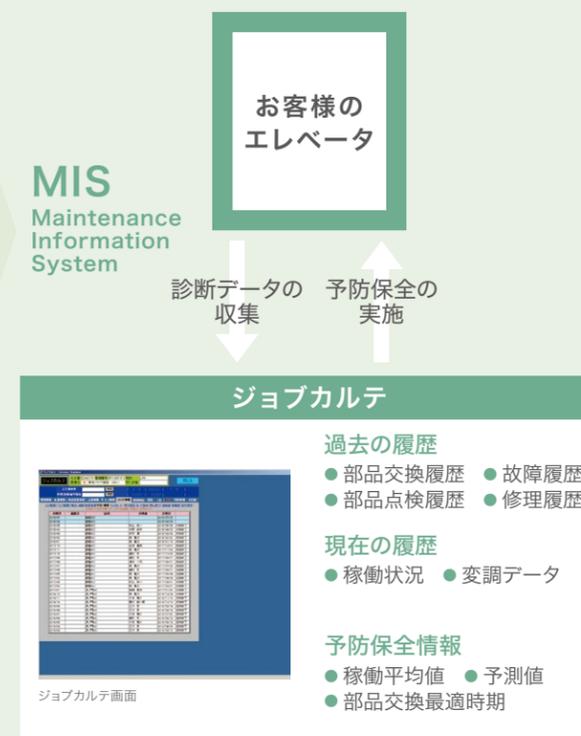


#### 【故障を予防する仕組み】

商品のコンディションは使用状況や走行距離などで大きく異なるため、フジテックではお客様個々のエレベータの診断データに基づき、過去の履歴や現在の状態、基本情報を入力した「ジョブカルテ」を活用。的確な予防保全と緊急時の迅速な対応を実現します。

#### 1台ごとに適した作業管理と指示

MISにより一元管理された情報を基に、コンピューターが1台ごとの予防保全計画を作成。この計画表に沿って、専門技術者が作業を行い結果を入力。確実に記録が残るため、1台ごとに適した点検や診断が実施できます。



#### ISO9001とISO14001を認証取得\*

1993年3月、フジテックは国内エレベータ業界で初めて、品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」の認証を取得。これにより、受注、設計、生産、据付、メンテナンスに至るまで、一貫した品質保証体制が証明されました。1999年7月には、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」の認証も取得しています。



\*ISOとは:International Organization for Standardization(国際標準化機構)の略称。  
各国の代表的標準化機関からなる国際標準化機関で、電気・通信および電子技術分野を除く全産業分野に関する国際規格の作成を行う。

# なぜ、メーカーメンテナンスなのか？

皆様から日々いただくご質問にお答えします。



なぜメーカーメンテナンスが安心なの？

F

エレベータ・エスカレータはさまざまな技術が高度に集約された乗り物であり、深い技術的知見に基づいたメンテナンスが求められます。わたしたちは長年、エレベータ・エスカレータを**研究・開発し、製造からメンテナンスまで一貫して行っているからこそそのノウハウ**があり、画一的なメンテナンスでは得られない安心をお届けします。



メンテナンスのクオリティーに差はあるの？

F

技術者の**知見と技能がメンテナンスのクオリティーを左右**します。わたしたちは、技術者個々の経験と技量に即したカリキュラムと教育訓練によって技術力の向上を図るとともに、組織としてのバックアップ体制を厚くすることで、技術レベルを高く維持しています。その核となる拠点「人材開発センター」では、年間を通じ、多種多様な研修が実施され、真の技術者を育てています。



メンテナンス専門会社の「遠隔監視」となにが違うの？

F

メンテナンス専門会社の「遠隔監視」の多くは、**運転状況の監視のみ**で、いわば故障が起こってから対応するというスタイル。一方、わたしたちの考え方は、**故障を未然に防ぐ「遠隔監視」**です。走行距離や起動回数などの情報を蓄積・解析し、エレベータ1台ごとに応じたベストな保全を実現しています。



エレベータには資格者による法定検査が義務付けられているから、メンテナンスにお金を掛けなくても安全だと聞きました。

F

法定検査は1年に1回、その時点で安全な状態であることを担保するものです。つまり、**そこから1年間の安全を保証するものではありません**。エレベータは毎日使われる中で、頻繁な起動・停止、電磁ブレーキの解放・締結、ドアの開閉を繰り返しており、消耗劣化の進行を**長期継続的に見守ること**ではじめて、適切な機能維持ができるのです。



「リモート自動点検」ってなにをやっているの？

F

適正な状態であることを日々確認する機能です。「NEWゴールドメンテナンス」の場合は**電磁ブレーキやドア、各種安全スイッチを毎日、自動でチェック**。不具合の予兆があれば、その場で技術者に通知し、故障を未然に防ぎます。この「リモート自動点検」があるからこそ、数カ月1回の専門技術者派遣でも安心をお約束できるのです。



メーカーメンテナンスは契約料金が高いと聞きました。

F

料金の高い・安いを判断する基準は、それによって得られる対価にあります。国土交通省策定「昇降機の適切な維持管理に関する指針」では所有者がなすべき事項として『保守点検業者の選定に当たって、価格のみによって決定するのではなく、(中略)業務遂行能力等を総合的に評価するもの』と記されています。**メーカーメンテナンスと比較されている類似サービスが、技術に裏打ちされた、信頼できるメンテナンスであるか、確認をお勧めしています。**

# エレベータ・エスカレータの安全確保が社会的に大きな課題となっています。

## 指針・法令のご紹介

所有者様・管理者様の「主体的な関与」※1が重視されてきています。

## 所有者様・管理者様の役割※2

### 安全な利用の促進

- 標識掲示・アナウンス
- 文書の保存・器具の管理
- 定期検査

### 適切な業者選定

- 知識・経験・技術力の評価
- 契約内容・仕様の確認
- 情報提供

### 不具合等発生時の対応

- 緊急時の体制確保
- 安全の確保
- 行政への報告・協力

※1 「消費者安全法第24条3項に基づく事故等原因調査報告書」(消費者安全調査委員会 2016年8月決定)による

※2 「昇降機の適切な維持管理に関する指針」(国土交通省 2016年2月策定)による

## 昇降機の安全基準は時代とともに高まっています

■ 定期検査基準の法制化  
[2008年]

■ 改正建築基準法(地震管制、戸開走行保護装置の義務化)  
[2009年]

■ 改正建築基準法(主要構造の耐震性能)  
[2014年]

■ 適切な維持管理のための指針発行  
[2016年]

■ 定期検査資格者制度の法制化  
[2016年]

■ 定期検査基準の厳格化  
[2017年]

## 業者選びはパートナー選び

建物のライフサイクルに即した長期的な保全としてお考えください。

### 保全計画表(例)

➡ 予防保全(消耗部品交換・部分修繕)    ➡ (機器一式交換)による保全    ➡ 機能追加の推奨実施時期(未対応機種向け)

部位	機器名	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年
駆動装置	巻上機	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
	调速機								
	制御盤	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
	ブレーキ二重化(戸開走行保護装置/UCMP)								
乗場	出入口枠・敷居								
	乗場ドア								
	位置表示器・押ボタン								
かご	かご枠								
	かご室	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
	かごドア								
	ドア安全増し								
	位置表示器・操作盤								
	かご上制御ボックス								
	意匠向上								
昇降路	ガイドレール								
	主ロープ								
	调速機ロープ								
	釣合おもり								
	緩衝器								
	着床センサー								
	リミットスイッチ								
	トラベリングケーブル								
その他	配線								
	地震対策								
その他	外部インターホン	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡